

サントリー 出前授業「水育」

～わたしたちの生活について考える～

水になったつもりで、地球を旅するアクティビティをしました。

「水は、海や森、川、地下水、雲 様々な形に姿を変えながら旅をしていること」。これを水循環といい、私たちはその循環の中で生活していることを確認しました。



水が生活に大きくかかわっていること・水は生活に欠かせない貴重な資源!!

～森の働きについて考える～

2種類の土を観察、実験をしてどんな土がある森が水を育てることができるのか考えていきました。



Aの土はふかふかで空気を含んでいる。軽い。Bの土はさらさらして乾いている。重い。



A・B それぞれの土に水を流して、雨が降った時の水の流れを観察しました。Aの土は時間をかけて水がろ過されて、水がきれいになっていく過程を見ることができました。一方、Bの土は砂の粒が小さいため、水たまりになってしまい、水が浸透しませんでした。Aのような土を増やすためには森を育てることが大切であること。また、水は長い時間をかけて育まれているので、いま私たちが自然を大切にすることが、未来の水につながることを教えていただきました。